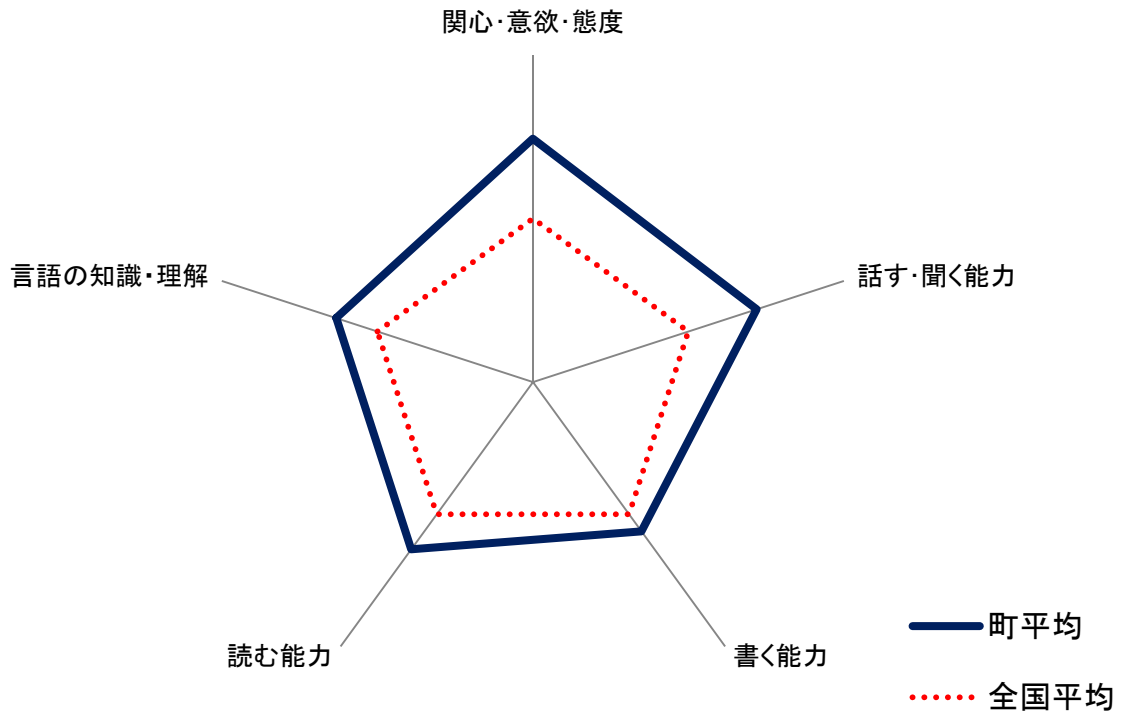


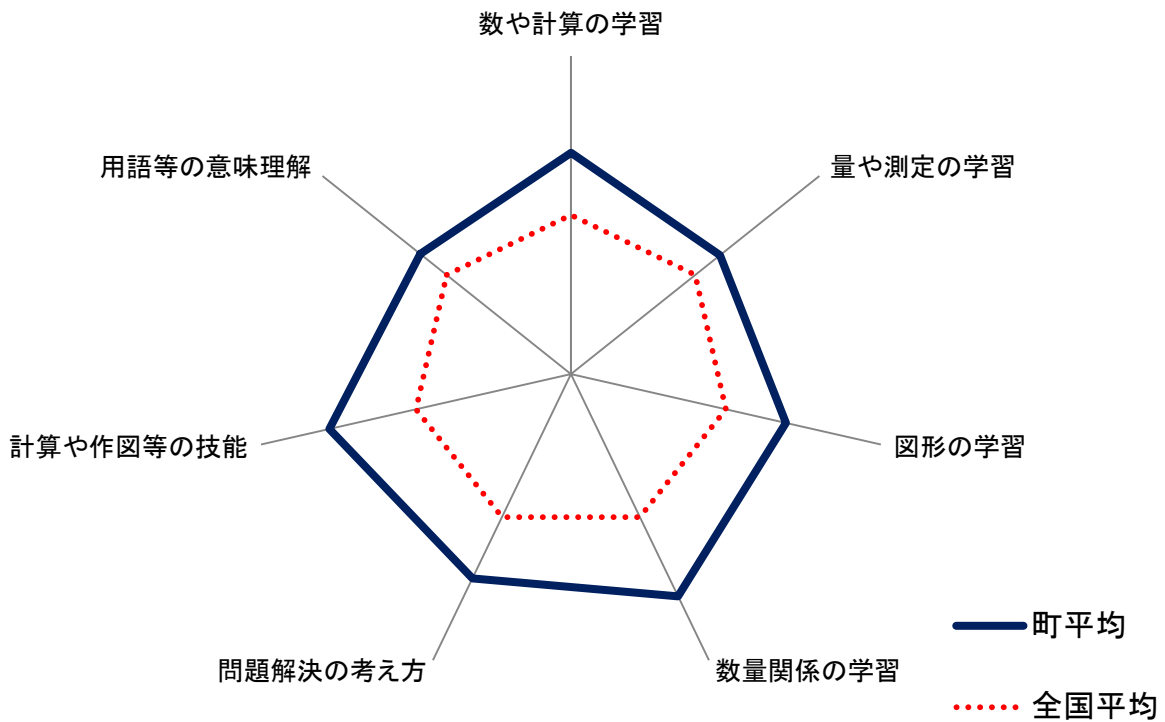
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

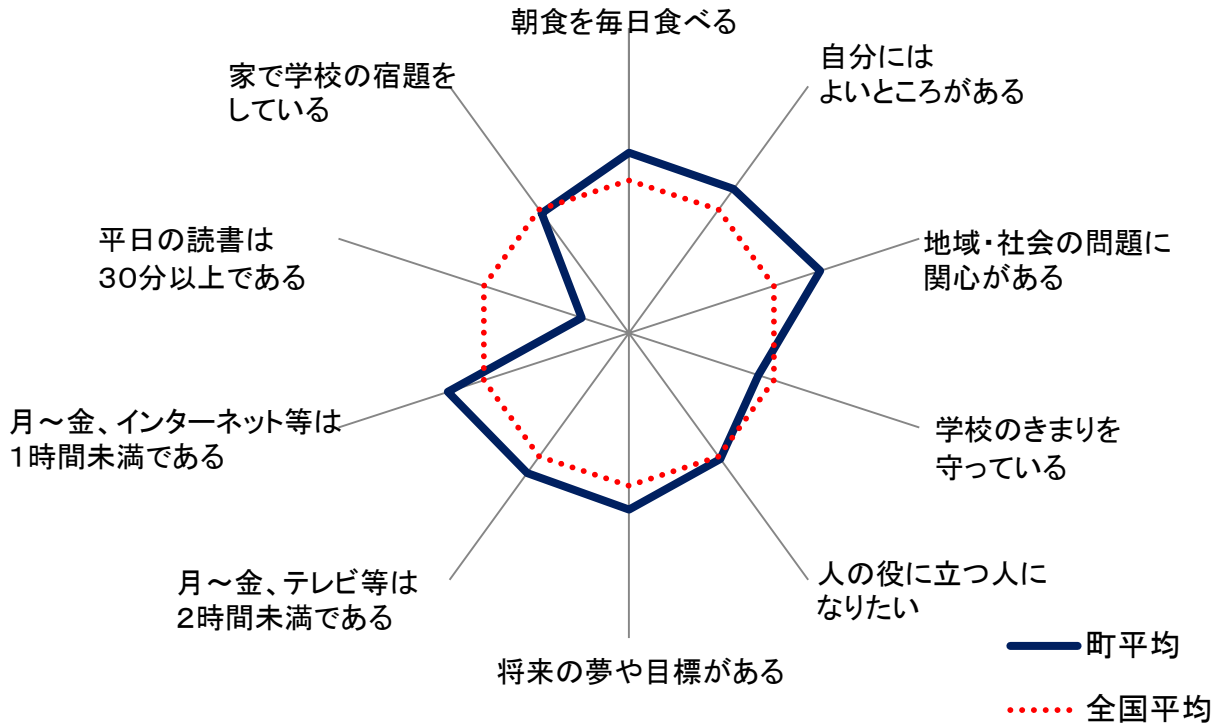
【国語】



【算数】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 分析

国語、算数ともに、全ての項目で全国平均とほぼ同じか上回っており、教科に関する調査結果は良好である。特に国語は「関心・意欲・態度」、「話す・聞く能力」、算数は「計算や作図等の技能」、「数量関係の学習」の各項目がきわめて良好である。今後、更なる学力の向上と定着に向けて、各教科において基礎と応用のバランスの取れた学力の育成を図る取組が望まれる。

児童質問紙調査は、1項目を除き、肯定的な回答が全国平均とほぼ同じか上回っている。特に「地域・社会の問題に関心がある」、「平日のインターネット等の利用時間」の各項目は良好である。「平日の読書時間」の項目に課題が見られる。更なる読解力向上のために、みきゃん通帳を活用したり、図書館支援員との連携を図ったりするなど、一人一人に読書習慣を身に付けさせる指導が望まれる。